

# 学校だより

NO. 51

H28. 10. 6(木)

(2016年度)



## 学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな  
実践力のある子どもの育成

**めざす** 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子  
**子ども像** 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子  
「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子  
**めざす学校像** 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

## 折り返し・・・！「あゆみ」について・・・

明日10/7(金)で、平成28年度前期が終了します。

ご家庭で子どもさんの成長や進歩をぜひたくさんほめてあげて下さい、よろしくお祈りします。  
また、お渡しする『あゆみ』やプリント類をもとに学習や活動について親子で対話をし、後期に向けての励ましをお願いします。あゆみ内の評価の見方について、かんたんにお知らせします。

### 1年あゆみ

1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番	17番	18番	19番	20番
学習の様子(短期)	○できる △がんばろう	主な評価内容																	
教科		めあてをもち、楽しく学習する。																	
国語		みんなに聞こえる声ではっきり話したり、大事なことを落とさずに聞いたりする。																	
算数		したこと・見たこと・聞いたことをよく思い出して書く。																	
理科		話を聞いたり、文章を読んだりして、大事なことがわかる。																	
社会		はっきりした発音で正しく音読する。																	
総合		文字や言葉の使い方がわかる。																	
体育		文字を正しい書き方で書く。																	
音楽		ブロックやカードなどを使って、楽しく学習する。																	
美術		問題を自分で式を立てることができる。																	
保健		正しく計算したり、量と比較したりできる。																	
生活		数のしくみや位置のあらわし方・量がわかる。																	
家庭科		めあてをもち、進んで活動する。																	
英語		見つけたことや、考えたことをカードに書いたり、発表したりする。																	
外国語		身の回りのことや、自分のことに気づく。																	
道徳		音楽に親しみ、楽しく活動する。																	
特別活動		曲の感じに合わせて、楽しく歌う。																	
その他		いろいろな楽器に親しみ、演奏する。																	
評価		音楽のよさや楽しさを感じて書く。																	
評価		楽しんで造形活動をする。																	
評価		発想豊かに絵や工作で表現する。																	
評価		工夫して描いたり作ったりする。																	
評価		描いたり作ったりしたものを楽しくみる。																	
評価		なかよく、楽しく運動する。																	
評価		いろいろな運動ができる。																	

表紙  
内側 (左ページ 1年生)

たとえば、国語では主に6つの目標(評価内容)があります。  
上から、(1年は7つ)  
○国語に対する関心・意欲・態度  
○聞く力  
○書く力  
○読む力  
○文字や国語のきまり知識理解  
○書写  
それぞれに◎○△の評定がなされています。  
この評定が、各教科で実施されているわけです。

評定については、

平成14年(2002年)より、「絶対評価」(目標に準拠した評価)を行うことになっています。

絶対評価とは、各教科の目標(本校では、主な評価内容と示しています)に到達しているか、どうかでの評価となります。

「到達していれば、○」「十分に到達していれば、◎」で表し、「到達していない場合は△(がんばろう)」で示しており、三段階評定となっています(中学校では、1～5の五段階評定です)。

各教科とも、難しい言葉ですが、①関心・意欲・態度、②思考・判断、③技能・表現、④知識・理解の大きく4つの分類(これを観点と言います)で評価され、◎○△の三段階での評定となります。

②と④に関しては、テストによる評価が大きいです。①や②の一定部分は授業での姿勢や発言・考え方、提出物等、③では作品や歌・リコーダー、体育の記録や演技など実技や作図・実験での活動の評価がなされ、評定として表されています。前期の良い評定をより伸ばし、△の部分や理解できていないところを補うようにしておきましょう。

1年生は、前期のみ「学習」の評定は○(できる)△(がんばろう)の二段階評定です(後期は三段階評定です)。

また、右ページの「生活・行動のようす」での『身の回りの整理整頓』『忘れ物をしない』『あいさつや言葉づかい』『人の話をしっかり聞く』『仕事をきちんとやりとげる』『思いやり』といった点もお家で確認していただき、「後期は□□をがんばろうね」などと励ましていただくとありがたいです。

これは1年生の「生活・行動のようす」の評価です。8項目で、学年が上がると項目が増えます。○印が「よくできる」、無印(空欄)は、「できる」、△は「がんばりましょう」という評価になっています。

生活のようす(前期)	内容	評価
	元氣よく活動する。	
	身の回りの整理整頓をする。	
	忘れ物をしない。	
	気持ちのよいあいさつや返事をする。	
	自分の考えをはっきり言う。	
	人の話をしっかり聞く。	
	掃除や係の仕事をきちんとやりとげる。	
	だれとでも仲よくする。	

小学校は人間として必要なことを学ぶ場だと私は常々考えています。基本的な集団での生活、自分のことを自分で考えてできるようになること、少しずつ周りを見て気遣いのできる・思いやりを持って生活できるようになること、善悪を判断し言動すること(周りに注意する、制止できること)などなど。これらはほとんど同じ年齢の仲間、少し年上年下の仲間、集団の中で磨かれ育まれます。楽しいことやいやなこと・つらいことを経験し、子どもたちは日に日に成長しています。よりよい経験ができる集団づくりをしていきたいと後期に向けて、改めて思っています。

## H28全国学力・学習状況調査の振り返り(その4)

今年度「全国学力・学習状況調査」の振りかえりの最終です。児童・生徒の学力調査と学習状況調査以外に学校の活動状況や6年生の現況をたずねる「学校質問紙」というものがあります。

その質問内容は、児童数や6年の児童数、職員数や6年の5年時の国語・算数の総授業数～授業の方法や内容、家庭学習、地域の方々やPTAの支援の授業や活動など多岐に渡っています。その中で、6年生のようすをたずねたもので、(番号は質問No、県内公立小は372校です)

- 14 児童は熱意をもって勉強していると思いますか 1「はい」 県内 30.4% (全国 20.3%)
- 15 授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか 1「はい」 県内 41.1% (全国 39.1%)
- 16 児童は、礼儀正しいと思いますか 1「はい」 県内 28.5% (全国 29.3%)
- 17 自分の考えを相手にしっかり伝えることができている
- 18 相手の考えを最後まで聞くことができている 17～20は2「まずまずできている」と答え、この回答が60～70%
- 19 自分の考えを深めたり、広げたりすることができている
- 20 課題を理解して授業に取り組むことができている %と県内でも多かったです。



と回答しました。18は、1「はい」と答えてもよかった状況です。

6Cの算数科の授業、全員男子黒板に注目(写真左)

## 夏休み作品、入賞おめでとう!

県全体で実施された動物愛護の絵・ポスターコンクールで、佳作 山上 仁愛(に一な)さん(6C)が選ばれました。おめでとう。県内各地で展示され、近くでは、ミタスにて11/24(木)～28(月)まで展示発表される予定です。

<編集後記> 10月になりましたが、まだ季節外れの蒸し暑さが残っています。4月から、子どもたちは大きく成長をしてきました。一人一人の進むスピードはちがいますが、仲間と交わり、困ったり喜んだり苦しんだり笑ったり…その成長の姿を見るのが好きな私です。

人と比べたり 競争しなくてもいい  
つまずいたり 転んだりしてもいい  
遅咲き 早咲き みんなよし!

(健康道場ｺｽﾎﾟｰﾄ主宰 吉丸房江さん  
保護者のみなさま、地域のみなさま、  
後期もよろしくお祈りします。

